

## 《ファイヤクエル 220》

### ■りん酸エステル系難燃性作動油

- りん酸エステル系作動油は、当初米国において耐火性を必要とする航空機用作動油として開発された合成油です。その耐火性、潤滑性、安定性が注目され一般産業用作動油として広く利用されるに至り、鉄鋼設備の連続鋳造機、圧延機やプレス、ダイカストマシン等火災の危険性が高い油圧設備にその用途が広がっています。また、りん酸エステル自体が着火し難く、高温でのカーボンも生成し難い性質を持っているため、その特性を利用して往復動型コンプレッサー油としても使用されています。
- ファイヤクエルは、厳選された基材により合成されたストレートりん酸エステルからできており、その優れた性能により世界中の製鉄所の連続鋳造設備を中心に数多くの実績を有しています。

#### 《特長》

1. **難燃性に優れた作動油です**  
着火した場合でもその自己消火性により継続燃焼することがなく、また鉱油に比べて高い自然発火点を有するため安全性の高い作動油といえます。
2. **潤滑性に優れた作動油です**  
潤滑性が優れており、鉱油系の油圧作動油やギヤ油の摩耗防止剤として利用されており、潤滑性能は鉱油系油圧作動油と同等以上です。
3. **熱・酸化安定性に優れた作動油です**  
組成的に熱・酸化に強いいため、寿命が長い作動油です。

#### 《ファイヤクエル 220の代表性状》

試験項目	品名	ファイヤクエル 220
密度(15°C)	g/cm <sup>3</sup>	1.137
引火点(COC)	°C	254
自然発火点 (ASTM D286)	°C	640
自然発火点 (ASTM E659)	°C	540
動粘度(40°C)	mm <sup>2</sup> /s	43.19
流動点	°C	-20.0
酸価	mgKOH/g	0.02
水分	mass%	0.02
泡立ち性(24°C)	ml	25-0
危険物分類		非危険物(可燃性液体類)

※代表性状値は、商品の改定により予告せずに変更場合があります。

#### コスモ石油ルブリカンツ株式会社

本社 〒105-8331 東京都港区芝浦1-1-1(浜松町ビルディング)

TEL. 03-3798-3831(代) FAX. 03-3798-3185

カスタマーセンター TEL. 0120-154-899

## 《荷 姿》

18リットル缶, 200リットルドラム缶

## 《使用上のご注意》

1. 油圧ポンプや各種バルブ類については、りん酸エステル系作動油仕様のものご使用下さい。
2. ゴム、パッキン類はフッ素ゴム、EPR(エチレンプロピレンゴム)、ブチルゴムをご使用下さい。
3. 油圧タンクや配管の内面の塗装は剥離する恐れがありますので避けて下さい。

### 取り扱い上の注意

取り扱いについては、下記の注意事項に従って行って下さい。

- 使用に際しては、事前に当該油種の「安全データシート」(SDS)及び容器に記載してある注意事項をご熟読の上、ご利用願います。
- 「安全データシート」は製品購入先にご用命願います。  
なお、ホームページ(<http://www.cosmo-lube.co.jp>)から閲覧可能です。
- ゴミ、水分などの混入防止のため、使用後は密栓して保管願います。
- 直射日光を避け、暗所に保管願います。
- 処理方法は法令で定められています。法令に従い適正に処理して下さい。不明な場合は購入先にご相談の上処理願います。



コスモ石油ルブリカンツ株式会社

2020.8